

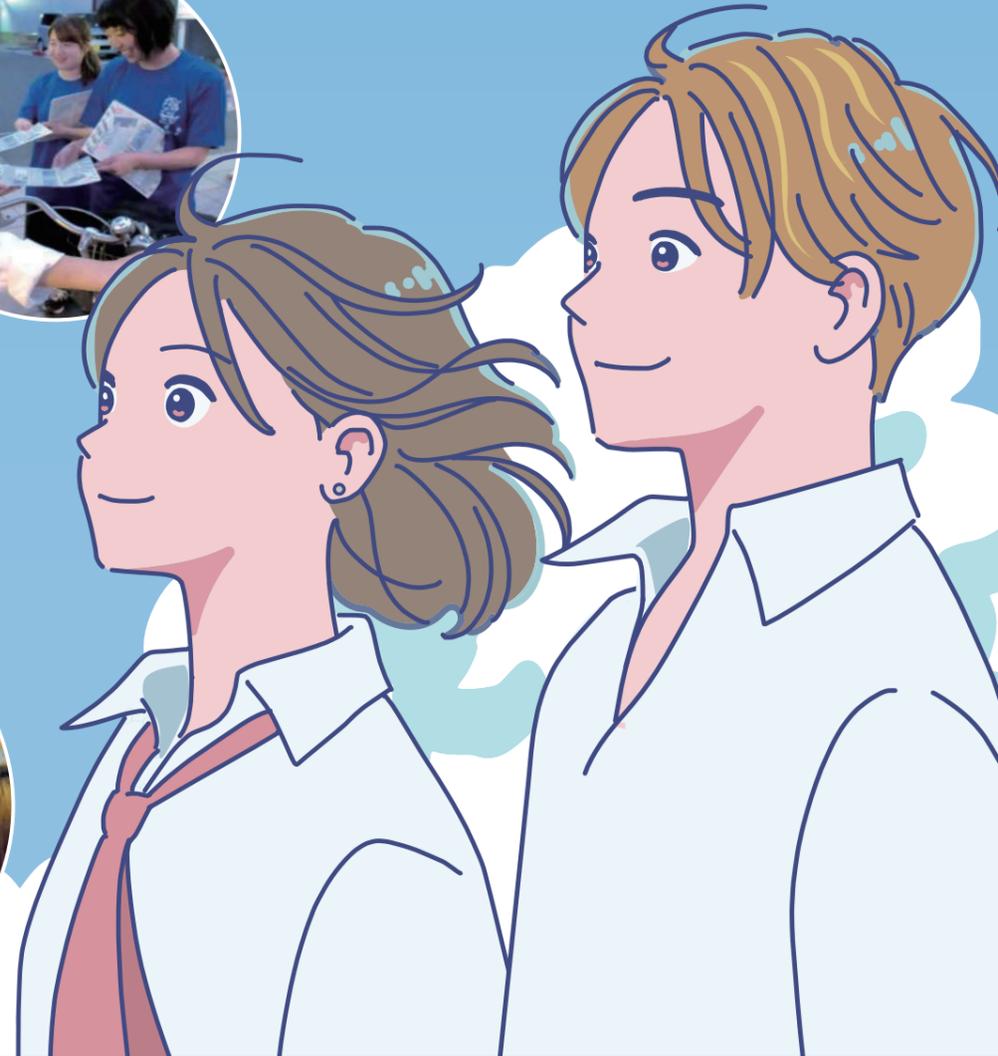
# 応募・お問い合わせは、各都道府県警察へ

紹介した活動は一例で、全国でさまざまな少年の立ち直り・健全育成活動を行っています。  
具体的な活動内容や募集方法については、各都道府県警察にお問い合わせください。

北海道	①北海道警察本部少年課	①011-251-0110(内線3077,3090)
	②北海道警察函館方面本部生活安全課	②0138-31-0110(内線3023)
	③北海道警察旭川方面本部生活安全課	③0166-35-0110(内線3073)
	④北海道警察釧路方面本部生活安全課	④0154-25-0110(内線3062)
	⑤北海道警察北見方面本部生活安全課	⑤0157-24-0110(内線3023)
青森	青森県警察本部人身安全対策課少年サポートセンター	017-723-4211
岩手	岩手県警察本部人身安全少年課少年サポートセンター	019-653-0110
宮城	宮城県警察本部少年課少年補導・サポート係	022-221-7171(内線3083)
秋田	秋田県警察本部人身安全対策課少年サポートセンター	018-863-1111
山形	山形県警察本部人身安全少年課少年企画係	023-626-0110(内線3073) pshonen01@pref.yamagata.jp
福島	福島県警察本部人身安全・少年課少年サポートセンター	024-522-2151(内線3072・3082)
警視庁	警視庁少年育成課少年対策係	03-3581-4321(内線30636)
茨城	茨城県警察本部人身安全少年課少年サポートセンター	029-231-0976
栃木	栃木県警察本部人身安全少年課少年サポートセンター	028-621-0110(内線3155)
群馬	群馬県警察本部子供・女性安全対策課 少年サポートセンター係	①027-243-0110(内線3081又は712-312) ②027-289-6610
埼玉	埼玉県警察本部少年課補導育成係	048-832-0110(内線763-316)
千葉	千葉県警察少年センター	043-206-7390
神奈川	神奈川県警察本部少年育成課少年相談運用係	045-211-1212(内線3104,3105)
新潟	新潟県警察本部少年課補導係	025-285-0110(内線3081)
山梨	山梨県警察本部人身安全・少年課少年サポートセンター	055-221-0110(内線3081,3083)
長野	長野県警察本部生活安全企画課少年サポートセンター	026-233-0110(内線3070,3072)
静岡	静岡県警察本部人身安全少年課少年サポートセンター	054-271-0110 <a href="https://www.pref.shizuoka.jp/police/kurashi/bohan/higai/youngvolunteer.html">https://www.pref.shizuoka.jp/police/kurashi/bohan/higai/youngvolunteer.html</a>
富山	富山県警察本部人身安全・少年課 少年サポートセンター本部	076-441-2211 <a href="https://police.pref.toyama.jp/6123/anzen/form1.html">https://police.pref.toyama.jp/6123/anzen/form1.html</a>
石川	石川県警察本部人身安全・少年保護対策課少年サポートセンター	076-225-0777
福井	福井県警察本部人身安全・少年課少年サポートセンター	0776-22-2880(内線3084)
岐阜	岐阜県警察本部少年課少年育成支援係	058-271-2424(内線3084)
愛知	愛知県警察本部少年課少年サポートセンター 少年サポート係	052-951-1611(内線3095)
三重	三重県警察本部少年課少年育成係	059-222-0110(内線3064,3065)
滋賀	滋賀県警察本部少年課大津少年サポートセンター	077-521-5735
京都	京都府警察本部少年課少年サポートセンター	075-551-7801
大阪	大阪府警察本部少年課少年育成総括担当	06-6943-1234(内線30772)
兵庫	兵庫県警察本部少年課補導係	078-341-7441(内線3082)
奈良	奈良県警察本部生活安全企画課少年サポートセンター	0742-23-0110(内線3043)
和歌山	和歌山県警察本部少年課少年サポート係	073-423-0110(内線3077)
鳥取	鳥取県警察本部少年・人身安全対策課少年企画係	0857-23-0110
島根	島根県警察本部人身安全少年課少年サポートセンター	0852-26-0110
岡山	岡山県警察本部少年課健全育成対策室	086-234-0110(内線3094) youngmail@pref.okayama.jp
広島	広島県警察本部少年対策課少年育成係・環境係	082-228-0110(内線3066,3067)
山口	山口県警察本部人身安全・少年課企画係	083-933-0110(内線3063~3065)
徳島	徳島県警察本部少年女性安全対策課少年サポートセンター	088-622-3101(内線3081)
香川	香川県警察本部人身安全・少年課少年サポートセンター	087-833-0110(内線3074)
愛媛	愛媛県警察本部人身安全対策・少年課少年サポートセンター	089-934-0110
高知	高知県警察本部人身安全・少年課少年サポートセンター	088-825-0110
福岡	(公社)福岡県少年警察ボランティア協会	092-632-3400
佐賀	佐賀県警察本部人身安全・少年課少年サポートセンター	0952-24-1111(内線3085)
長崎	長崎県警察本部生活安全企画課少年サポートセンター	095-820-0110(内線3082)
熊本	熊本県警察本部生活安全企画課肥後っ子サポートセンター	096-381-0110(内線3085)
大分	大分県警察本部人身安全・少年課サポートセンター	097-532-3741
宮崎	宮崎県警察本部生活安全少年課少年サポートセンター	0985-31-0110
鹿児島	鹿児島県警察本部人身安全・少年課少年サポートセンター	099-206-0110(内線3074,3075)
沖縄	沖縄県警察本部少年課少年サポートセンター	098-862-0110(内線3092,3093)

## 少年の立ち直り・健全育成 大学生ボランティア募集

僕に、私に、  
手を差し伸べてくれて  
ありがとう。



大学生のみなさんだからこそできる支援があります。

警察庁

# 大学生ボランティア活動内容の紹介

## 少年の立ち直り・健全育成大学生ボランティアとは？



大学生ボランティアは、警察が少年の非行防止と健全育成を図るため、関係機関・団体、地域社会と連携して行っている学習支援や各種体験活動等の立ち直り支援活動や広報啓発活動等に協働で取り組んでいます。  
大学生ボランティアは、少年と年齢が近いため、少年の心情や行動を理解でき、少年との信頼関係を築きやすいことから、少年を支援する上で重要な役割を担っています。

この活動をもっと沢山の人に知ってもらって、同じように悩んでいる子供と保護者の助けになればいいと思う。



息子が、自分の意思で悪い誘いを断ることができたと話してくれた時は、本当にうれしかったです。大学生ボランティアの方に感謝しています。



優しく話を聞いてくれてうれしかったです。また、お姉さんと一緒に活動したいです。



### 少年・保護者の感想

初めて田植えをしたけど、いがいと楽しかった。自分のまわりに知らない人がたくさんいたけど、みんな話しかけてきてくれたりしてくれた。みんなやさしかった。



受験が終わったら、最後にお姉さんに会って、きちんと挨拶したいです。



お兄さんと話しているうちに、いろいろなことをやってみようと思えたよ。



〇〇さんへ。一緒に遊んでくれてありがとう。立派な中学生になります。



## 大学生体験談



私が参加している少年警察ボランティアは、問題を抱えた少年のために、身近なお兄さん・お姉さんの立場で、居場所づくり活動と一緒に参加したり、学習支援を行ったりしています。活動に参加する際は、少年に笑顔で接すること、活動に参加してくれた少年全員に少なくとも1回は話しかけることを心がけており、少しずつでも関わりを持つことで、次回一緒になった時もスムーズにコミュニケーションが取れ、どの少年も自分の話をしてくれるようになりました。活動当初、多くの少年は「自分には趣味も特技もない」と話していましたが、打ち解けてきてから好きなことを聞いてみると、ある少年は鳥について、ある少年はパソコンについて、ある少年は料理について詳しく話してくれ、実は熱中できるものを持っている少年ばかりでした。「それは立派な趣味や特技だよ。〇〇さんは〇〇について、とても詳しいね。」と声をかけると、どの少年もとても嬉しそうで、少年の得意なことや熱中しているこ

とを見つけて本人に伝えることが、少年の立ち直りや健全育成を図る上で重要な要素である「自信」を育むことになるのだと感じました。このように、私たち大学生は、少年と近い視線でのコミュニケーションを通じて、少年が自信を取り戻したり笑顔になったりする手伝いができると思います。少年が目を輝かせて楽しそうに活動する姿を見られることがこのボランティアの一番のやりがいだと感じています。今後も少年の強みを見つけ、それを伝えることで、少年一人ひとりが自身の個性に気づき、将来に夢を抱くことができるように、大学生ボランティアとして少年達に寄り添っていきたいと思います。

全国の大学生ボランティアが、自身の得意分野等を生かした少年の支援に取り組んでいます。



このリーフレットの内容を動画にまとめました

## ボランティア活動の一例

### 学習支援

不登校などで遅れてしまった勉強や、これから受験を控えている少年たちの勉強をサポートします。



### 料理体験

少年たちと一から料理を作ることで、やりがいや達成感をえます。



### スポーツ活動

チームワークを必要とするスポーツを通じて、少年たちと共に汗を流し絆を深めます。



### 非行防止活動

学校などで、少年たちの規範意識を育むための活動を行います。



### 農業体験

日常では経験できない農業を協力して行うことで、少年たちとのコミュニケーションを図ります。



### 社会奉仕活動

少年たちと共に、落書き消しや清掃活動など、身近でできる活動を行います。



### 街頭補導活動

繁華街などにおいて、少年に対して声をかけ、指導・助言を行います。



### 広報啓発活動

街頭でのキャンペーンなどを通じて、少年非行・被害の防止に協力を呼びかける活動を行います。



## ボランティアをはじめたきっかけは？

将来は警察官になって少年の非行・被害防止に携わりたい。



大学の教職課程で学んでいる児童福祉の知識を生かして、子ども達の健やかな成長に寄与したい。



大学生として、何か社会貢献活動、ボランティア活動をしてみたい。



他にも様々な動機で多くの仲間がボランティアに参加しています。